

最新ニュースをお届けします！



No.213

動物たちは今どうしてる？ なかよし動物園の冬支度

栗山公園の「なかよし動物園」では、冬の休園期間を前に、動物たちが元気に過ごせるよう飼育員さんたちが準備を進めています。

写真のヤギは秋の陽ざしを浴びながら、まるで日なたの特等席でのんびりとひと休み。ウサギたちは木のぬくもりに包まれた舎内で、仲良く身を寄せ合っています。寒さが厳しくなるこれからの季節に備え、室内の温度調整やエサの内容にも工夫を凝らし、体を温める野菜や乾草を多めにしています。

動物たちは静かな時間を過ごしなが、春の再会を楽しみにしています。来年4月29日の開園日には、また皆さんに元気な姿を見せてくれることでしょう。



秋の日差しの中でくつろぐヤギ



木漏れ日の中で、静かにひと休みするウサギ

【問い合わせ】栗山公園案内所 ☎ 72-0706
指定管理者 株式会社たかはしダリア

【最新情報を簡単アクセス】
★栗山公園公式ホームページ
<http://t-daria.com/parktop>



No.41 時の鐘と除夜の鐘

大晦日に町内の寺々から聞こえる除夜の鐘。一年の煩惱を払い、年の納めと新しい一年の始まりを告げるのは、この鐘堂から聞こえる梵鐘が晦日の風物詩です。

神社の音といえば、参拝の時に振る鈴の音を想像する方も多いと思いますが、少ないながら「神鐘」と呼ぶ鐘を備えた神社もあったようです。

栗山でも、戦前までは角田神社にこの神鐘があり、時を刻む鐘を鳴らしていました。

鐘楼が境内に設けられたのは明治43年。大井分村から角田に神社が移された時に農場主の高木兼寛と福井正之が寄進し、今は国宝で国内最古の鐘として知られる、大宰府にある筑前観世音寺の鐘を模して铸造されたと記録されています。



角田神社の鐘楼(昭和18年)

時計がまだ一般的でなかった時代、時を知らせるのは鐘でした。今では腕時計やスマホで時間を知ることができますが、一日の時刻はこの鐘がゴォーン・ゴォーンと知らせていました。残念なことに、神鐘も戦時期の昭和18年、国の金属類回収令(供出)で消えてしまっています。

戦後80年を迎えた今年ですが、鐘すらも戦争の道具に変えることなく新年も平和な時を刻んで欲しいものです。



YouTubeで
歴史コンテンツ
公開中！



町史資料調査室
☎ 76-7820

南空知消費生活相談室です！

相談室の専用電話ができました！

☎73-7516 ☎76-9550

今月のテーマ「お金の話は周りの人に相談を！」

全道各地で特殊詐欺の被害が後を絶ちません。今回はこれらの詐欺手口をご紹介します。お金の話があったら必ず周囲の人に相談するようにしましょう。

POINT!

- ・**預貯金詐欺**：警察官や役場の職員を装い、「あなたの口座が犯罪に使われている」などと言いキャッシュカードやクレジットカードをだまし取ります。
- ・**架空料金請求詐欺**：メールやはがきで未払いの料金があるなど、架空の事実を口実とし金銭をだまし取ります。
- ・**融資保証金詐欺**：実際には融資しないにもかかわらず、融資を申し込んできた人に保証金名目で金銭をだまし取ります。
- ・**ギャンブル詐欺**：パチンコや競馬などギャンブルで必ず勝てると言い、会員登録料や情報料として金銭をだまし取ります。
- ・**交際あっせん詐欺**：異性との出会いを謳い会員登録料や情報料として金銭をだまし取ります。

※ほかに、オレオレ詐欺、金融商品詐欺、副業詐欺、ロマンス詐欺などがあります。

【相談日】

毎週 月～金曜日(祝日除く) 8:30～17:15 (商工観光課内 ☎ 76-9550)

※上記の曜日以外の相談は、消費者ホットライン「☎ 188 (いやや)」へ



オンラインでも気軽に
移住相談ができます

栗山町移住コーディネーター
文：腰本 江里沙
(通称：移住Cコシモト)

日々悪戦苦闘している Instagram は
こちら

https://www.instagram.com/kuriyamaic_kossy/



第10話「デジタルとアナログのはざまで」

道外での移住相談会中止や、暮らし体験受け入れ停止を余儀なくされたコロナ禍。その状況をカバーするべく、Zoomをはじめとしたオンラインツールの使用頻度が急速に高まりました。それまでまったく触れる機会がなかった未知のアイテムでしたが、試行錯誤、四苦八苦しながら何とか扱えるようになり、現在に至ります。今ではオンライン移住相談だけでなく、移住セミナーや他自治体担当者との打ち合わせなど、仕事をするうえでなくてはならない存在となりました。

移動の制限がなくなった現在、移住相談において直接会っ

てお話しするのと、オンラインで面談するのとどちらが効果的なのか考えてみました。結果は…「どちらも良い！」です。対面の場合、その場でお互いの温度感が伝わりますし、オンラインの場合でも次の機会にお会いしたとき初対面な気がせず、親近感がわきます。また、相談者さんにとってはどちらの場合でも、実際にお話しすることでインターネットやガイドブックでは見つけられない『生のまのちの情報』を得られるようです。

デジタル、AI先行の時代でも、アナログの良さを活かしたコミュニケーションを大切にしたいと思います。